

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
1	20分	又吉 清義(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事提案説明の中で、「県政運営に取り組む決意について」明記をされている「復帰措置に関する建議書」について伺う。</p> <p>(1) 「復帰措置に関する建議書」が1971年11月に作成された経緯について伺う。</p> <p>(2) 当時の立法院議会とはどのような関わりがあるか伺う。</p> <p>(3) 正式な公文書としての効力は認められるか伺う。</p> <p>2 屋良朝苗主席が保革を問わず超党派で取り組んできた、復帰に向けた「復帰対策会議」や「復帰対策県民会議」がどのように進められてきたか伺う。</p> <p>(1) 1970年11月12日の局長会議で屋良主席自ら提案して設置された「復帰対策会議」とはどのようなものか。</p> <p>(2) 1971年1月16日から8月18日まで開催される中、14回も議論を交わした復帰対策要綱に基づく「復帰対策県民会議」の内容について伺う。</p> <p>(3) 1971年5月27日、平敷静男、仲吉良新、仲宗根悟、友寄信助4委員の連名で屋良主席と安里県民会議会長宛てに出された8項目の意見書は、どのように取り扱われたか伺う。</p> <p>3 14回も開催された「復帰対策県民会議」の超党派を乗り越えて出来上がった沖縄の心は国にどのように受理され、今日の沖縄に反映をされているか伺う。</p> <p>4 復帰50周年式典を行うのに当たり県の進捗状況と考え方を伺う。</p> <p>(1) 国との連携、進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 復帰に御尽力いただいた当時の方々に感謝の場を設けるべきだと思うが、県の対応を伺う。</p> <p>5 首里城火災が起きる以前の文化の日に執り行われていた首里城祭について</p> <p>(1) 「三跪九叩頭の礼」とはどのような儀式か伺う。</p> <p>(2) 世界一屈辱的な礼と言われているこの儀式は今後廃止するべきであると強く断言しますが知事の考え方を伺う。</p> <p>6 一昨年に世界中で発生したコロナ感染、感染抑制に向け日々努力する取組とこれまでの現状と結果について伺う。</p> <p>(1) ワクチン接種を受けた県民、受けていない慎重派県民と、それぞれの思いが異なるお互いの共存共栄で今日の社会は支えられ、成り立っていると思います。どちらもその選択は正しく、偏見や差別化はあってはならないと思うが、知事の考え方を伺う。</p> <p>(2) ワクチン接種を受けた方、受けていない方と、どちらの方にもコロナ感染は発生し、また感染した方は他人にも感染をさせる可能性は十二分にあると解釈をするが、間違いないか伺う。</p> <p>(3) ワクチンは発症予防と重症化を抑える効果であり、感染予防効果は明らかでないと思いますが、その違いを改めて伺う。</p> <p>(4) 第1波、2波、3波、4波、5波、6波と感染者数のピークはどのように変化しているか、またその原因はどのように分析をしておられるか伺う。</p> <p>(5) ワクチン接種率の高い国でもコロナ感染者は増えている現状であるが、感染拡大を抑えるのに、ワクチン接種だけに頼るのは限界であると解釈をするが、知事の考え方を伺う。</p> <p>(6) 今5歳以上の子供へのワクチン接種が進められようとしておりますが、子供たちの身体は発達中であり、ましてや副反応がいまだに明かされていない治験中のワクチン接種は、治験結果が明らかにされてからでも遅くないと理解をするが、そのメリット、デメリットについて伺う。</p>			

- 7 台風や大雨、地震等による自然災害の県の対応方について伺う。
  - (1) 土砂災害警戒区普天間の急傾斜地対策についての進捗状況について伺う。
- 8 コロナ禍の影響により大きな経済的打撃を受け、厳しい経営を迫られている路線バス運営の支援について
  - (1) 県民の公共交通機関である民間路線バスは、移動手段のない弱者を助ける大きな役割を担っていると理解をするが、県の考え方を伺う。
  - (2) 今後の路線バスへの支援についてどのように取り組んでいくのか、知事の考え方を伺う。
- 9 沖縄県下水道宜野湾処理センターについて
  - (1) 進捗状況について伺う。
  - (2) グリーンベルト地帯の在り方について、県、宜野湾市、地域住民との三者会談はどのように進められているか伺う。
- 10 基地行政について
  - (1) 普天間飛行場の一日も早い危険性の除去に向けた県のこれまでの取組と、進展の実績について伺う。
  - (2) 普天間飛行場返還後の跡地利用についての県の取組実績について伺う。
- 11 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
2	20分	小渡 良太郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 我が県の産業政策について</p> <p>(1) 先端技術の活用について、「新たな沖縄振興計画(素案)」では記載のあった「新技術・新ビジネスの本格展開前の実証や実装等の先行モデル地域など、アジア・ビジネスの橋頭堡として我が国の経済・社会の発展に貢献する～」という文言が、「中間取りまとめ」及び「新たな振興計画(案)」では削除されている。削除した理由と削除に至った背景を伺う。</p> <p>(2) 産業人材の育成について、以前の一般質問で「人材育成・雇用の確保・労働政策が互いに連携・連動しシームレスに行われることが、沖縄の発展に直結する」という考えを軸に議論したと思うが、その後の対応について詳細を伺う。</p> <p>2 我が県の教育政策について</p> <p>(1) 我が県の高校入試制度について、現行制度の問題点・課題点等を伺う。</p> <p>(2) 県立高校の課程・学科及び定員について、県教育委員会の基本的な考え方を伺う。</p> <p>(3) スクールハラスメント対策について、県教育委員会の基本的な考え方並びに現状実施している取組等について、詳細を伺う。</p> <p>3 我が県の交通政策について</p> <p>(1) 以前の一般質問で提案した、慢性化する渋滞対策の一環として「信号機のタイミングを交通流量に応じてAI制御する」という事柄について、答弁では「AI等の先端技術を使った交通流の管理は重要な課題だと思うので、警察庁共々研究していきたい」とあったが、その後どのような研究または調査等が行われたか、詳細を伺う。</p> <p>(2) 知事の所信表明並びに新たな振興計画の中に「鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入」とあるが、鉄軌道以外の公共交通システムについてはどのような検討がなされ、または考えられているのか、詳細を伺う。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
3	20分	仲田 弘毅(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			

## 1 知事の政治姿勢について

### (1) 沖縄の本土復帰50年式典について

- ア 本土復帰から50年目を迎えるに当たり、知事の所感をお聞かせください。
- イ 岸田総理も、国会で式典開催について言及しておりますが、現在政府との調整はどうなっているか伺います。
- ウ 復帰50周年、節目の記念式典であります。県民はもとより、全国民と共に祝っていただく事業になることを願っております。式典の成功に向け、知事の決意をお聞かせください。

### (2) 参議院における「沖縄・北方特別委員会」の合併について

- ア 沖縄・北方特別委員会がODA特別委員会と1つにまとめられましたが、知事の見解を伺います。
- イ 県民の負託を受けた参議院議員により、この合併が賛成多数で可決されたことを、知事はどう受け止めていますか。

### (3) 沖縄振興開発金融公庫の存続について

- ア 沖縄公庫がこれまで沖縄振興に果たした役割及び成果について、知事の見解を伺います。
- イ 知事もいろいろ沖縄公庫の存続要請を行ってきました。中でも西銘代議員が大臣となり、総理とじかに掛け合った努力が大きいと考えておりますが、知事の思いをお聞かせください。
- ウ コロナ後の沖縄経済の回復とさらなる発展に向け、今後、沖縄公庫に知事は何を期待しますか。

## 2 新型コロナ対策について

### (1) 第6波、オミクロン株等について

- ア 感染力が強いと言われる、オミクロン株のコロナ感染状況を伺います。
- イ 各療養施設(高齢者・ホテル・自宅)の状況と取組の説明をお願いします。

### (2) ワクチン接種について

- ア 追加ワクチン3回目の接種の重要性和必要性が要望される中、早期接種が指摘されております。現状を教えてください。
- イ ワクチン接種の実施主体は基本的に市町村ですが、県との連携はどうなっていますか。

### (3) まん延防止等重点措置について

- ア 去る2月20日に期限を迎えた、重点措置解除基準の説明をお願いします。
- イ 2月13日、感染症対策専門家会議の意見を受けて解除判断がされたと思いますが、賛否両論の内容をお聞かせください。
- ウ 重点措置の解除後、感染拡大した場合に問題になっている飲食店等を含め、県はどのような支援策を考えていますか。

## 3 教育行政について

### (1) コロナ禍の学校運営について

- ア 「オミクロン株」の感染急拡大による学校現場の臨時休校や学年・学級閉鎖の状況をお聞かせください。
- イ 昨年9月議会でも「学習・学びの保障」という点から休校中のオンライン授業の重要性を質疑しました。今年の実施状況はどうか伺います。

ウ 県立高校推薦入試において、感染の急拡大により面接が原則中止になったとありますが、経過についてお聞かせください。

(2) 少人数学級編制について

ア 文部科学省の、公立小中学校における学級編制基準と本県の実施状況を伺います。

イ さらなる少人数学級の推進に向けどのようなことが課題としてありますか、お聞かせください。

4 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
4	20分	中川 京貴(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 復帰50年の歩みと歴史、沖縄の未来と希望の発信について伺いたい。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症の克服と県経済の回復について伺いたい。</p> <p>(3) 東部海浜開発事業の早期実現が求められているが、事業の必要性和これまでの経緯、予測される今後の課題、完成時期や総予算について伺いたい。</p> <p>(4) 大型MICE建設については、財源を国と交渉して決めないまま発注し2か年にわたり設計等の予算を計上してきた。ところが結局、財源の確保ができずに断念し受注企業体に約9000万円賠償することとなった。このことは県政の失態であり県政の責任は大きい。住民訴訟になってもおかしくありません。今後このようなことが起きないための対策、対応・計画について伺いたい。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 県は、平成12年8月に日米地位協定の抜本的見直し11項目について、日米両政府に要請しているが、これまでの経緯について伺いたい。</p> <p>(2) 嘉手納基地の米軍機騒音激化について、騒音防止協定の厳守と飛来訓練をしないこと等を日米両政府に求めているが、一向に改善されない。県の取組を伺いたい。</p> <p>(3) 第4次嘉手納爆音差止め訴訟のこれまでの経緯と人数、損害賠償金の総額について伺いたい。</p> <p>(4) 米軍基地周辺の防音工事対象区域の現状と予算、件数、課題について伺いたい。(令和2年、3年、4年)</p> <p>3 沖縄県の廃船の現状と予算と対策について</p> <p>(1) 県管理の漁港数と廃船数について伺いたい。</p> <p>(2) 市町村が管理する漁港、廃船について伺いたい。</p> <p>(3) 県、市町村が管理する船だまりの廃船について伺いたい。</p> <p>(4) 西原町の船だまりの廃船について伺いたい。</p> <p>4 観光関連に対する支援状況について</p> <p>(1) 新型コロナウイルスの感染が広がり、またオミクロン株などでまん延防止が打ち出され、本県のリーディング産業である観光関連産業をはじめ飲食業及びその他の事業者も含む被害状況について伺いたい。</p> <p>ア バス・タクシー・レンタカー等の被害状況と支援対策について伺いたい。</p> <p>イ プライダル関係の被害状況と支援対策について伺いたい。</p> <p>ウ 沖縄県出店業事業協同組合、固定店舗を持たずに各種イベント等への出店で生活基盤を築いている事業者の被害状況と支援策について伺いたい。</p> <p>エ キッチンカー事業者の被害状況と支援策について伺いたい。</p> <p>5 本県における環境問題について</p> <p>(1) PFOS、PFOAによるこれまでの被害、処理状況について伺いたい。</p> <p>(2) 県の水道水におけるPFOS、PFOA被害状況について伺いたい。</p> <p>(3) 本県におけるアスベスト被害状況について伺いたい。</p> <p>(4) 軽石対策の現状と予算について伺いたい。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
5	20分	花城 大輔(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県立病院の医療体制について</p> <p>(1) 医師や看護師等の定数確保の状況について伺います。</p> <p>(2) 労働環境の状況について伺います。</p> <p>(3) 施設の整備状況について伺います。</p> <p>(4) 医療現場からの要望等の対応について伺います。</p> <p>(5) 今後の計画について伺います。</p> <p>2 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 所信表明演説について伺います。</p> <p>(2) 名護市、南城市、石垣市の選挙結果について見解を伺います。</p> <p>(3) 2023FIBAワールドカップ予選ラウンドについて伺います。</p> <p>(4) 沖縄振興予算の評価と知事の成果について伺います。</p> <p>(5) 国民保護計画における沖縄県の状況について伺います。</p> <p>3 沖縄振興計画について</p> <p>(1) 沖縄の将来像について伺います。</p> <p>(2) 目玉となる事業について伺います。</p> <p>(3) 海洋政策の拠点設置に向けた具体的な計画について伺います。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
6	20分	大浜 一郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 直近に施行された自治体の首長選挙結果への知事所感について</p> <p>(2) 改正沖縄振興特別措置法について</p> <p>ア 改正沖縄振興特別措置法及び法期限を10年とし「5年以内の見直し」との附則が明記されたことについての知事所見について</p> <p>イ 令和4年度沖縄関係予算についての知事所見について</p> <p>ウ 沖振法改正において離島・本島北部の産業振興や定住促進に関する努力義務が新設されたことについての知事所見について</p> <p>(3) 令和4年度県当初予算における離島関連予算について</p> <p>(4) 復帰50年目を迎える沖縄の自立型経済へ向けた知事の展望について</p> <p>2 県のコロナ感染対策について</p> <p>(1) 第6波対策としての離島地域を含めた3回目ワクチン接種体制強化について</p> <p>3 尖閣諸島の諸問題について</p> <p>(1) 石垣市による尖閣諸島海域の実態調査及び海上視察実施についての知事所見について</p> <p>4 防災対策について</p> <p>(1) 南西諸島地域海底地震観測網の整備における県の取組状況について</p> <p>5 八重山地域の課題について</p> <p>(1) 未来法を活用した石垣島におけるゴルフ場を含むリゾート建設に関する諸手続の進捗について</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
7	20分	座波 一(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質問要旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 市町村道や農地基盤整備予算が激減し、計画的なまちづくりに支障が出ており、地方の建設関連業は不況にあえいでいる。また沖縄県のはしご道路計画事業も予算の影響で進捗が遅れ、まだまだ未整備が多い沖縄県の社会資本整備事業の予算の在り方に平準性がない。現行の一括交付金制度において予算化されている社会資本整備事業の今後の在り方と予算の確保について知事の考え方を伺う。
- (2) 現在の東アジア情勢は台湾有事、北朝鮮のロケット威嚇、中国の現状変更行動などで緊張が高まっている。知事は尖閣問題で中国政府にまだ抗議も行わず、外交防衛は国の専権事項として当時県の立場に立った発信を国際社会に発信していない。さらに知事は日米安保と自衛隊を容認するとしながら米軍基地を政治問題化し日本政府と対峙する政治姿勢を続けているが、沖縄県知事として日本政府及び米国と連携した県民の安全保障をどのように考えているのか伺う。
- (3) 最高裁で辺野古埋立ての正当性が判決されたにもかかわらず、知事は「埋立ての必要性に合理性がない」と審査対象外である「必要性」を今さら持ち出し、サンゴ移設や設計変更を不承認としている。公正であるべき行政がゆがめられたあるまじき手法であり、国は行政権の濫用と違法性を指摘している。このような政治姿勢で行政運営を続けることは果たして県民にとって有益なことなのか。行政法を無視してまで反対することにどのような有益性があるのか伺う。

### 2 コロナウイルス第6波におけるオミクロン株対策と出口戦略について

- (1) 今月20日にまん延防止措置が解除されるが、その時点での新規陽性者からしても第5波のデルタ株のときであれば解除はできなかったはずだ。感染力が強いオミクロン株に対し、なぜ早々とまん延防止措置を解除するに至ったのか、専門家会議でどのような議論があり判断したのか、オミクロンとデルタ株の特性にどのような違いがあるのか、県民へ説明責任を果たし理解と協力を得るべきだが伺う。
- (2) 県はこの2つの株の特性をどのように分析しているか、例えば重症化率、致死率、感染から発症までの期間、必要な隔離期間等を比較して何が分かったのか、対策方法を変えるべきと判断したのか、沖縄県には全国に先んじたデータがあるはずだ。県民の安心・安全と経済復興のためにも、県民が理解できる判断指標で出口戦略を示すべきではないか。
- (3) 県議会は全会一致で観光産業の再興に関する条例を制定し、5つの緊急政策提言を知事に対して行った。条例の目的である感染症対策と経済対策の両輪の対策が県の責務として明記され、それに伴い緊急政策提言も行った。知事はこの条例がコロナ対策の後ろ盾になるとしていたが、残念ながら緊急提言が生かされず第6波の感染急拡大となった。那覇空港クリニックの設置、離島のコロナ患者のヘリ搬送強化、紫外線照射装置等による医療介護従事者等の安全と衛生環境保全業務の負担軽減、自衛隊法に基づくワクチン接種強化など、国と折衝すれば可能であったと考えるが伺う。また今後の感染対策と経済対策を見据え、今後この条例の必要性を伺う。

### 3 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月01日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	20分	照屋 守之(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 玉城知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 玉城知事は国を批判・反対しながら国に予算・お金を要求する。それを繰り返している。そのイメージが定着していると思う。なぜそうするのか玉城知事に伺う。</p> <p>(2) なぜ玉城知事は、権力者として沖縄県の問題解決のために岸田総理と向き合わないのか、玉城知事に伺う。</p> <p>(3) 玉城知事は、沖縄県として辺野古埋立てを行政手続として進めているから、岸田総理に正面から反対、造らせないとはいえないと思う。この認識でよいか玉城知事に伺う。</p> <p>2 オール沖縄・玉城県政の人事について</p> <p>(1) 県知事の特別秘書・知事公室参事・政策調整監・政策参与・副知事・病院事業局長等、オール沖縄県政の人事は、玉城知事・翁長前知事の身内・前県議・元県議・オール沖縄会議の共同代表を充て、身内・側近・選挙対策人事であると思う。この人事によって県民のための成果は見えず、県民無視の人事だと思いつつ同時に通常の常識を越えている。なぜこのような人事を玉城県政・オール沖縄は断行できるのか、玉城知事に伺う。</p> <p>3 令和4年度国の沖縄関係予算について</p> <p>(1) 玉城知事は、夏の概算要求で国に3600億円要求しながら、年末に2680億円に決定した。920億円の大幅減額の決定に玉城知事への失望と知事の責任を問う県民の声がある。玉城知事は、その責任をどのように感じているか、玉城知事に伺う。</p> <p>(2) 今、沖縄県はコロナ感染問題で観光関連産業をはじめ企業存続の不安、経済不況の不安の中、今回の国の予算2680億円は、オール沖縄県政・玉城県政では国の予算を勝ち取ることはできない、玉城知事の限界を印象づけたと思う。玉城知事の見解を問う。</p> <p>4 玉城知事の辺野古阻止の公約違反について</p> <p>(1) 玉城知事は辺野古阻止の公約に違反しています。同時に、玉城知事はサンゴの移植の許可を与え、行政手続によって埋立工事を進めていることで、県民を裏切っています。玉城知事は、公約違反と県民への裏切りを認めるべきです。玉城知事に伺う。</p> <p>(2) 玉城知事は、口では造らせないといいながら、部下である土木建築部長や農林水産部長は行政手続で埋立てを進めています。このことは、県民をだましていることになりませんか。玉城知事に伺います。</p> <p>(3) 翁長前知事が埋立てを承認し、工事が進み、玉城康裕知事もサンゴの移植等の許可をして埋立てを進めている。埋立事業費7200億円、現在2573億円、35%も工事は進んでいる。さらに、新基地ではなく代替施設としてシュワブ内で進められている。玉城知事は辺野古の現場がどうなっているか知っていますか。玉城知事は、いつ、辺野古の現場を視察したか。いつ辺野古区長・豊原区長・久志区長らと意見交換したのか、玉城知事に伺う。</p> <p>(4) オール沖縄は「辺野古阻止」を選挙で勝つための戦術として使ってきたと思います。玉城知事が公約に違反したことで、これからの選挙では公約や争点に取り上げることはないと思います。玉城知事の見解を問う。</p> <p>5 名護市長選挙について</p> <p>(1) 現職市長は、辺野古埋立事業について、「県知事の承認を得て進められており、国と県の推移を見守る」とし、新人は「反対・阻止」を掲げ、現職市長が大差をつけて勝利した。このことは「国と県の推移を見守る」とした現職市長に多くの民意が結集した結果と言える。玉城知事も完敗を認めざるを得ないと思う。玉城知事の見解を問う。</p> <p>(2) 名護市民は、辺野古埋立ては民意を離れ、国と県の責任で解決することをよく理解しており、特に玉城県政で行政手続によって埋立事業が進んでいることをよく知っている。現職市長の「国と県の推移を見守る」ことは名護市民にストレートに受け入れられたと思</p>			

う。玉城知事の見解を問う。

(3) また、名護市民は、辺野古は新基地ではなく、キャンプ・シュワブ内に代替施設として造っていること、当然辺野古区民の理解を得て工事が進められていることを市民はよく知っている。玉城知事は、今回の選挙結果と埋立事業の現状を県民に説明し、普天間返還に向けて新たな方針を示すべき時期だと思う。玉城知事の見解を問う。

(4) 名護市長選挙に向けての新聞広告(1月18日)について

玉城知事は、この広告の中で、コロナウイルス感染は米軍由来と言わざるを得ませんとしています。そこで伺います。

ア なぜ名護市長選挙の応援広告でコロナ感染問題を取り上げるのか。

イ 日米地位協定や米軍の問題提起を玉城知事が取り上げる理由を説明願います。

ウ 「米軍由来」、このことは国が決めたのか、沖縄県が決めたのか、米軍が決めたのか、いつ、どのような根拠で決めたのか、玉城知事に説明願います。

エ この広告で名護市長選挙は吊い選挙であることを訴えているのか、玉城知事に伺う。

## 6 県民の命の尊厳に係る玉城県政の対応について

(1) コザ高校生の自殺問題について

遺族や関係者から再調査の要望が出され、県教育委員会は再調査を開始した。ところが県教育委員会はその前に顧問の先生を懲戒免職の処分にした。そこで伺う。

ア なぜ再調査もしないままに顧問の先生を処分したのか。

イ 顧問の先生を処分するのであれば、学校や県教育委員会の責任も明確にすべきである。学校・県教育委員会の責任はどうするのか。

(2) 本部港の倉庫における死亡事故について

この事故は、沖縄県政の人災による事故であると思う。県が速やかに修繕をしていれば死亡事故は発生しなかったと思えてならない。そこで伺う。

ア なぜいまだに県は事故への対応を示さないのか説明願う。

イ 自民党・公明党の県議が文書で県に対応を要請している。県はそれを無視しているのか。なぜ回答しないのか伺う。

(3) 中部病院でのコロナ感染死亡者について

県立中部病院に入院・完治して退院を心待ちにしていた患者の皆様が亡くなられ帰らぬ人となった。改めて御冥福をお祈りします。県民の命を守り続け最も信頼されている県立中部病院での出来事に御本人はもとより遺族の皆様も納得できないと思える。しかも集団感染と死亡者の事実を隠していたのである。死亡した事実を社会に公表していなかったのである。このことは命の尊厳を著しく損なう行為であり、今の玉城県政の対応に憤りを感じています。県立中部病院でコロナ感染しお亡くなりになった県民及び遺族にどのように対応するか伺う。

## 7 中部病院のコロナ集団感染及び死亡者の隠蔽について

(1) 県議会は昨年7月12日、うるま市議会は7月27日に真相を求める決議を全会一致で行い、玉城知事に要請している。そこで伺う。

なぜいまだにうるま市議会・沖縄県議会に報告がないのか玉城知事に伺う。

(2) 今回の中部病院の集団感染及び死亡者の件は、公表遅れではなく隠蔽です。誰の指示で病院事業局と県立中部病院長でメールでやり取りして会見を中止させたか。病院事業局長に伺う。

(3) 6月10日、中部病院の会見直前に、病院事業局から謝花副知事に文書で、患者29名、職員12名、合計41名の集団感染が報告されています。ここで謝花副知事は、中部病院の集団感染を確認したはずですが。会見中止との関わりを謝花副知事に伺います。

(4) 玉城知事はコロナ感染対策本部長として総責任者です。中部病院の集団感染と死亡者については、事前に分かっていたはずですが。玉城知事は、中部病院の会見中止にどのように関わったのか説明願います。玉城知事の説明を求めます。

## 8 玉城知事の緊急事態の対応について

(1) 首里城火災について

ア 玉城知事は、首里城火災について、県は管理者としての責任、美ら島財団は指定管理者としての責任を認めている。玉城知事は、口では責任を認めるとしながら、どのように責任を取ることにについては明言しない。玉城知事、どのように責任を取るか説明願います。

イ 美ら島財団は、指定管理者として出火原因について責任を負って対応するとのことだと思ふ。知事の見解を問う。

- ウ 沖縄県は管理者として首里城を全焼させたことについて責任を負うとのことだと思う。玉城知事の見解を問う。
- エ 首里城火災で全焼させたことは人災であると思いますので、玉城知事はその責任を取って対応するよう要望します。玉城知事の見解を問う。

(2) 玉城知事のコロナ対策本部長として

ア 沖縄県のコロナ対策は人災であると思います。全国最悪のコロナ感染率、全国最低のワクチン接種率、玉城本部長のパフォーマンス、中部病院の集団感染死亡者の隠蔽等、沖縄県のコロナ感染対策は人災であり、玉城知事の責任は大なるものがある。玉城知事は責任を自覚しているか伺う。

9 沖縄県民の命・財産を守るため、県と自衛隊及び米軍との連携について

尖閣諸島周辺をはじめ、台湾問題等沖縄県を取り巻く安全保障環境はかなり厳しい状況であると思えてならない。尖閣諸島の県土・国土を守ること、台湾問題では、台湾に住む県系人や日本人の避難や救出を考え備えることは重要である。そこで伺う。

- (1) 沖縄周辺の安全保障環境がどのようになっているか説明願います。
- (2) 尖閣諸島も含め、台湾有事等に対して県はどのように対応しているか。
- (3) 県と自衛隊及び米軍との連携を説明願う。

10 我が党の代表質問との関連について